

指定管理者の期末モニタリング

施設名	学童保育所 かえで児童クラブ	年度	令和3年度
指定管理者	特定非営利活動法人 宮代町かえで児童クラブ	担当課	子育て支援課
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	期別	第4期
施設の目的	両親等の就労等により保育が必要な児童に対し、保護者に代わり保育することにより、児童の健全な育成を図ることを目的とする。		
業務の内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関する事。 (2) 入所の承認及び承認の取消しに関する事。 (3) 保育料の徴収に関する事。 (4) 施設及び設備の維持管理に関する事。		

総合的な評価	
【総合評価】	A優良 0 B適正 12 C改善 1
通所児童数の増加により、今年度新たに1学童(第2学童分室)を加えた3学童体制でスタートしたが、常勤職員の補充もでき、3学童による安定的な保育が保たれている。また、指導員と保護者との継続的なコミュニケーション、学童と学校との継続的な連携が図られている。	
【評価事項】	
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度もコロナ禍における保育となったが、感染症対策の徹底と3学童に分かれて各所で運営を行うことにより、入所児童及び保護者に対する安定的な保育運営が行われている。また、自主的な研修会の実施や外部の研修への参加等により、質の高い保育の確保が図られている。 ・コロナ禍においても感染症拡大防止に配慮、工夫し、野外活動や学童祭りを実施している。 ・課題となっていた常勤指導員の継続的な配置がなされている。引き続き、常勤指導員の継続的な配置確保により安定的な保育運営を期待する。 	
【改善事項】	
今後も質の高い保育の提供に努めるとともに、保育中及びお迎え時の安全確保や危機管理対策の取組を徹底すること。	

1. 施設の管理運営・事業	評価	C 改善
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、第2学童分室設置のための準備を進め、6月から3クラス運営体制で保育を行い、開所予定日すべて滞りなく学童保育を運営することができている。新型コロナウイルス感染拡大防止のための学童登所自粛の要請、保育料の返還事務についても、子育て支援課と連携し、実施することができた。学童関係者で感染者が発生した際には、子育て支援課と相談し適切に対応することができ、感染症拡大を最小限にとどめることができた。 ・今年度も保育目標を立て、年間を通してクラス毎に児童を固定し、同じ集団で保育を行うことで縦割り班活動で育ち合う仲間づくりを行っている。また、クラス毎に児童の心理的なフォローを行うなど、指導員間で共通理解を図りながらきめ細やかな指導を行っている。今年度は特に新型コロナウイルス感染症での児童の不安などを受け止め、児童相互の育ち合いをできる限り行うよう、行事や児童の健康配慮等、保育内容を工夫し、安心、安全、快適に過ごせるように心がけている。 ・令和3年10月お迎え時に児童の取り違え事故が発生した。幸い大事には至らなかったが、お迎え時における事故や犯罪の発生を予防するための再発防止策を徹底することが求められる。 		
2. 利用者の公平確保	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の入所申請については、申請者全員について、就労証明書等を添付した申請書に基づき、宮代町の学童入所基準に準じ、外部有識者を交えた入所審査を行い、入所を決定している。また、継続入所児童についても、新入所児に準じて就労証明書の確認を行っている。 ・次年度の入所申請関係業務については、継続入所希望申請の提出書類の受付、不備不足等の確認をし、町に提出している。新規入所希望の申請書類配布・説明等はクラブで行い、受付業務は町と協議し、町に移管している。また、継続及び新規入所希望申請の審査及び決定業務についても町と協議し町に移管している。 ・保育料免除の手続きについては、父母会より告知し、必要な家庭に対して申告漏れの無いよう指導されている。 		

3. 職員の配置、研修等	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は『埼玉県放課後児童クラブ運営基準』に則り、4月から各学童に在籍児童数に応じて常勤職員を2名または1名配置して運営をしている。今年度9月には、2名常勤指導員を確保し、5名体制で運営している。 ・職員研修に関しては、埼玉県学童保育連絡協議会主催のオンライン研修会に参加するなど、積極的に研修に励んでいる。 ・職員の健康診断については、1年以上継続している常勤指導員とパート指導員に対して健康診断受診の補助や年数回の大腸菌検査を行っている。 		
4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育所の清掃については、指導員により毎日取り組まれている。新型コロナウイルス対策として、保育中、保育終了後に施設内の消毒を行っている。また、毎月1回及び毎日の業務前に指導員による施設点検を行っている。 ・外側溝や屋上及び、エアコン清掃については、宮代町シルバー人材センターに委託して清掃を行っている。また、植栽管理については、対応が必要な場合、速やかに町や小学校に相談し、改善を図っている。 		
5. 施設の修繕	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・第2学童分室設置にあたり、保育室の状況を町に報告し、町によりドアの修理及び鍵の設置が行われている。 ・第2学童利用の和式トイレ(2基)について、新型コロナウイルス感染拡大防止のための事業として町に改善提案を行い、町により洋式に交換設置されている。また、快適な環境確保のため、第2学童利用手洗い場に遮光シート、分室に網戸シートを張り対応している。 		
6. 備品管理	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・宮代町かえで児童クラブで購入する備品については、備品台帳により管理している。 ・今年度は、故障があった掃除機を購入している。 ・常に換気しているため、加湿器を購入し設置している。 		
7. 安全・危機管理	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、小学校管理職との打ち合わせを行い、災害時の緊急対応について確認をしている。職員間でも確認、周知を徹底している。また、父母会で学校との連携を含む避難方法や情報の伝達方法について確認している。 ・避難訓練は、児童を含めた訓練を年4回実施している。うち1回は、消防署による指導を受け実施している。 ・管理責任者、防火責任者は、常勤指導員2名で分担して務めている。 		
8. 個人情報の管理	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報については鍵のかかるロッカーに保管し、特定の者のみの閲覧としている。個人情報等を破棄する際には、情報漏洩が無いようにシュレッダー処理をしている。 ・広報等の写真の掲載可否については、父母会で確認をとっている。 		
9. 利用者ニーズの把握・反映	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、父母会の回数が減ってしまったが、SNSの活用により保育への要望を聞く機会を設け、確認している。また、学年別懇談会も開催している。年16回クラブだよりを作成し、父母に配布し、運営への理解を求めている。 ・野外活動や学童祭りなどの行事については、感染症の拡大により、外部公開を中止し、学童関係者のみで開催した。 ・利用者への対応については、日頃より保護者とコミュニケーションをとるようにし、子どもの様子などを保護者と共有するように努めている。3月からは連絡帳を導入し、保護者とより密に連絡、連携が取れるようにしている。 		
10. 自主事業の実施	評価	
該当事業なし		
11. 経費節減	評価	B 適正
<p>今年度も児童に節電、節水を呼びかけ、指導員とともに資源を大切にするように取り組んでいる。定期的な清掃や簡単な修繕は指導員で行い、清掃費や修繕費の削減に努めている。クラブ内経費での修繕や備品購入の際には事前に見積りを取り、稟議書を作成、父母会役員・常勤指導員に諮っている。</p>		

12. 環境への配慮	評価	B 適正
<p>今年度も夏のエアコンの設定温度を28度にする等、節電に心がけているが、コロナ禍で、換気をしながらとなるため、サーキュレーターや空気清浄機をかけたり、遮光シートやカーテンで遮光を行ったりと、温度上昇を抑えるよう取り組んでいる。</p>		
13. 利用者への情報提供	評価	B 適正
<ul style="list-style-type: none"> ・年16回、クラブだよりを発行し、小中学校などの関係する地域の機関にも配布をしている。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度の学童祭りは内部のみで実施している。 ・入所希望者募集については、須賀小学校の就学時健診時に募集内容を説明し、書類を配布している。 ・令和4年度から入所申請関係業務の町への移管に伴い、内容について、父母会・おたより・メール等で周知している。また問い合わせにも随時、対応している。 		
14. 会計管理	評価	B 適正
<p>指定管理料、保育料等収入は、事業費・管理費に区分した会計とおやつ行事等会計に分けて適正に管理をしている。年数回、NPO理事、父母会役員、常勤指導員、事務職員での予算の執行状況について確認し、当初予算との比較からその後の経費支出についての方向性を確認し進めている。</p>		